



## はじめに — 一部無償公開にあたって

現在、2020年1月から発生している新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって、世界中の人々が、生命、健康、生活、経済活動等すべてのことに甚大な影響を受けています。日本においても、全国民の健康を脅かす流行の拡大を日々目の当たりにし、公衆衛生の重要性を再確認しています。

医療従事者は、防護服やマスクなどの防護具が逼迫するなか、感染の危険に身をさらしながら、急速に増加する患者への対応に日夜奮闘している状況です。さらに、保健師は、感染症対策の第一線である保健所や市町村で、感染者や接触者把握のための活動をしています。

改めて、保健師への関心が高まっているとともに、その役割の重要性が再認識されています。特に、緊急事態宣言が全国で出されて以来、人々のQOLを守るために公衆衛生活動がいかに重要な役割を担っているかに注目が集まっています。

この緊急事態において、私たちができる社会貢献は何かを考えました。そこで、保健師を目指す学生、看護学を学ぶ学生、保健師、社会の人々に、公衆衛生と感染症の概要、感染症における保健師活動について関心をもち、理解を深めていただければと思い、「公衆衛生看護学.jp」の一部である感染症保健活動を一般公開することにしました。

「公衆衛生看護学.jp」は、看護学生および保健師学生を主な対象としたテキストです。大学や専門学校においては、授業の開始が遅れていたり、遠隔授業になったりしています。このような状況において、感染症における保健師活動の基礎を理解し、加えて保健師活動の概要を知ることによって、公衆衛生、公衆衛生看護学、そして保健師の活動と役割を理解する一助となれば幸甚です。日々変化する新型コロナウイルス感染症のいろいろな情報に接するにあたり、公衆衛生で活動する保健師のことを思い浮かべていただけると嬉しく思います。

令和2年4月 編者